

記者発表(資料配布)				
月/日 (曜日)	担当課 担当名	TEL	発表者 (担当班長名)	その他の配布先
1/24 (木)	体育保健課 学校体育班	078-362-3787 (内線5777)	課長 升川 清則 (織邊 剛)	なし

「平成30年度体力アップスクール表彰」について

1 趣旨

児童生徒の健康の保持増進や体力の向上を図るため、学校教育活動における体育・スポーツ活動の積極的かつ特色のある優れた実践を行っている学校を表彰することにより、体力向上に向けた取組意識の高揚を図る。

2 被表彰校の決定について

- (1) 審査会 ア 期 日 平成30年12月10日(月)
イ 審査員 体力アップサポート専門家会議 構成員 平川 和文 座長 他8名
- (2) 推薦校数 9校(小学校9校)
- (3) 審査結果 推薦のあった9校を被表彰校として決定

3 被表彰校の取組内容等

	学校名/取組	実施内容と成果
1	神戸市立六甲小学校 「体力アップタイム」	①「認める つながる 高まる」のテーマによる研究発表を実施した。低・中・高学年のグループに分けて「どの子ども笑顔で楽しく運動ができる教材の開発」「効果的な教師の言葉かけ」について研究実践した。 ②全学年の新体力テスト総合得点平均値が3年連続で向上した。
2	三田市立藍小学校 「キッピー体操等を通じた体力の向上への推進」	①三田市教育委員会が作成した「キッピー体操」等を通じた体力向上の推進や「体力アップサポーター派遣事業」を活用した体育授業を実践した。 ②5年生の新体力テスト総合得点平均値が3年連続で向上した。
3	加東市立滝野南小学校 「サーキットトレーニング」 「マット教室、跳び箱教室」	①始業前のサーキットトレーニングの実施や「体力アップサポーター派遣事業」を活用し運動の楽しさを味わわせるとともに、苦手な技に挑戦できる場、児童が互いに認め合える場をつくり、運動意欲の向上を図った。 ②女子の新体力テスト総合得点平均値では、全学年において全国平均値を上回った。
4	香美町立村岡小学校 「元気タイム」	①新体力テストのデータから課題を分析して考案した「元気タイム」の取組により、児童が主体的に運動する事ができるよう取組の工夫を行った。 ②全学年の新体力テスト総合得点平均値が3年連続で向上した。
5	新温泉町立浜坂北小学校 「運動の楽しさを味わう体育学習・元気アップタイム・わんぱくタイム」	①新体力テストの結果を踏まえながら、児童が主体的に学習する授業づくりに取り組むとともに、全校生による持久走「元気アップタイム」や縦割り班による運動遊び「わんぱくタイム」を実施した。 ②全学年の新体力テスト総合得点平均値が3年連続で向上した。
6	丹波市立和田小学校 「和田小全校体育」	①体育の授業の流れと年間指導計画を全教職員が共通理解して体育指導に取り組むとともに、遊具を障害物に見立てたサーキットトレーニングやドリルエクササイズを行うことで運動の習慣化、体力の向上を図った。 ②6年生の新体力テスト総合得点平均値が3年連続で向上し、全国平均を上回った。
7	洲本市立都志小学校 「体力向上推進プロジェクト」	①体力の向上を目指し、授業やチャレンジタイムでリズムジャンプ、器械運動の系統的指導を取り入れた。様々な運動の基礎となるリズム感・巧緻性・柔軟性や逆さ感覚などを育むとともに、児童の学び合いを通じて、運動意欲を高めた。 ②5年生では男女とも新体力テスト総合得点全国平均値を上回った。6年生男子では4種目、6年生女子は5種目において県平均を上回った。
8	南あわじ市立湊小学校 「体力アップに向けた取組の実施」	①体育担当者が中心となり、外遊びの習慣化や運動会種目の新設など、走運動(走力)を中心とした体力アップの取組を行うとともに、業間の休み時間や昼休みの5分延長等により、児童が運動できる環境を整え体力の向上を図った。 ②5・6年生の新体力テスト総合得点平均値が2年連続で向上し、5年生では男女とも新体力テスト総合得点全国平均値を上回った。
9	淡路市立中田小学校 「中田っ子準備運動」 「体力アップ事業」	①体育の授業の準備運動で全学年共通の運動(中田っ子準備運動)を行い、「中田っ子準備運動」を取り入れた授業公開及び実技研修会を近隣小学校に向けて実施している。また、取組を市の広報誌等を通じて広く啓発している。 ②5年生女子では新体力テスト総合得点全国平均値を上回った。

4 表彰式

第56回兵庫県学校体育研究発表大会にて表彰する。

- (1) 期日 平成31年2月5日(火) 10:00~10:15
- (2) 会場 公益社団法人兵庫県看護協会2階「ハーモニーホール」